

ICANN ルクセンブルグ会議報告

At-Large諮問委員会(ALAC)

2005年8月8日

会津 泉

ハイパーネットワーク社会研究所
インターネットガバナンスタスクフォース

<izumi@hyper.or.jp>

ルクセンブルグでのALACの活動

● 活発な会合

- gTLDワークショップ、単独開催
- WSISワークショップ開催
- Non-Commercial Users Constituencyと合同会合
- GACとの初会合
- NomComとの会合
- オンブズマンとの会合

● At-Largeそのものの評価と今後

- RALO組織化の努力:ヨーロッパ、アジア太平洋
- 委員の交代、委員長の交代なども議論

会議風景



WSISワークショップ



ALAC会合

At-Large 地域組織 (RALO)づくり

ALS これまで32団体申請、20団体認証

- ヨーロッパ 地域会合 20名参加
 - ISOC支部が大半(イタリア、ルクセンブルグ、オランダ、ブルガリア)
 - 「助言委員会」への疑問も
- アジア太平洋 地域会合 17名参加
 - ALS:cn, tw, jp ccTLD(kr, hk, nz, tw)参加
 - 政府(AU、KR)も参加、支援表明
 - 組織化へ 8/23-24 台北で会合
 - Steering Group (各ALSから1名)
 - Drafting Group: bylaws & MOU
 - Business Plan Group
 - Outreach Group
- アフリカ ほとんど活動なし
- 北米 新規メンバーで活性化、RALOには否定的

ALAC、独自に 新しいウェブページを準備 (ICANNスタッフも承認)

ALAC - Home - Microsoft Internet Explorer

アドレス(D) http://www.net-man.com/alac/

ICANN

At-Large Advisory Committee (ALAC)

Home

NEWSFLASH

The next meeting of ICANN and its associated groups will be in Luxembourg City, Luxembourg on July 11-15 2005. More information can be found at [the local host site](#) (opens in new window). [Write Comment \(0 Comments\)](#)

MAIN MENU

- Home
- About
- Member Requests and
- News
- Policy Statements
- Meetings & Minutes
- Newsletter
- Discussion
- FAQs
- Calendar
- Links
- Regions
 - Africa
 - Asia/Australia/Pacific
 - Europe
 - Latin America/Caribbean
 - North America

LOGIN FORM

Webmaster

Administrator

INTERNET

LATEST ADDITIONS

- [Local Del Debs](#)
- [Where can I find a glossary of all the acronyms?](#)
- [What is the framework for the formation of local and regional At-Large groups?](#)
- [Monthly Announcements - February 2005](#)
- [ICANN meets in Luxembourg July 11-15 2005](#)

Soccer Tournament Winners at Large

ALACSO Administrator

法的体制の
準備も必要

ポリシー分野の活動

- ドメイン名ユーザーを対象とした新規gTLDについてのワークショップ開催Whoisタスクフォース
- IDN (大きな進展なし)
- ICANN全体のトランスペアレンシー向上
- レジストリーの PDP
- WIPO-2 のPDP

透明性とパブリック参加についての ALACステートメント

- 専任パブリック参加マネージャーの至急選任
- 会合を準備するプログラム委員会の設置
- 主要文書、理事会議事録の速やかな公表
- 多言語化: 主要文書の翻訳など
- 透明性と一般参加のためのタスクフォース設置

ASCIIとIDN gTLDについての ALAC-NCUC 共同ステートメント

- ASCII gTLDs と IDN gTLDs のプロセスは切り離すべき
 - ASCII gTLD追加は問題はないことがわかっている
 - IDN gTLDsは技術とポリシーで新しい課題をもたらす
- IDNの実装には、現地語のコミュニティがポリシー開発の中心に
- ASCII と IDN gTLDs の積極展開はどちらも重要で、急ぐべきだ
- 両者を切り離すことで、いずれかの実装を遅らす理由としてはならない

ALACの課題

- 内部評価作業を継続
 - 組織作りは、予想よりはるかに困難
 - 今年末まで努力し、結論を
- 問題点
 - ボランティアの限界
 - 「ビジネスモデル」？
 - ユーザーは、仕事としてではなく、余分の時間でしか参加できない
 - 他の組織と違ってあらゆる課題に関与が求められる
 - アウトリーチが困難 関心は低い
 - 参加するメリット、価値が不明
 - 決定権がないのだから、参加しても無意味というのが多くの意識
 - 組織モデルが複雑すぎる

誰がAt Largeを必要？

- すべてのICANNコミュニティ、支持組織がAt Large = 利用者・市民をICANN内に必要と考えるかどうか
 - “No choice” (Twomey)
 - WSISでの「市民社会」を含む「マルチステークホルダー」への認識
 - 各国国内プロセスとの整合性が必要に
 - 市民、利用者、途上国が参加しないICANNは、正統性を欠き、長続きしないだろう